

1. 開催の概要

まちづくり懇談会開催報告書

日時	令和8年7月7日（火） 18:30～19:30
場所	野木沢自治センター
対象地区	野木沢地区
テーマ	・小さな拠点づくりの進め方について（D Xを活用した地域づくりの補助事業） 地区集会所（サロン）同士をつなぐ、防犯カメラ設置、情報発信など ・野木沢駅前活性化対策について ・地区要望について
参加者	野木沢地区自治協議会役員及び構成員 28人
町出席者	町長、副町長、総務課長、企画商工課長、都市建設課長ほか

2. 懇談会で出された意見等

No.	区分	当日の内容	町の考え方
1	要望	国がＩＣＴ特区を設定する中、地域独自の強みを活かした活動が求められていると考えています。野木沢地区でのＩＣＴ活用の取り組みについて、その独自性を町として認めてほしいです。ＩＣＴの取り組みは、災害時の安全確認やサロン活動の活性化など多方面で貢献できていると考えています。	地区独自の取組みを先行して実施し、地域のＩＣＴ活用やD Xを推進していただきたいと思います。そうした地域の活動を後押しできるよう、活用可能な補助金等の制度を確認してまいります。
2	提案	野木沢駅前の活性化策として、ＪＡ跡の２階を図書館として活用し、学生の新たな居場所を創出することを提案します。駅前には防犯カメラが設置されており、安全面でも安心です。スモールシティ構想の観点からも、駅前に様々な機能を集約してはいかがでしょうか。	駅という重要な生活インフラを軸として、国や県等の支援制度を有効に活用しながら、ご提案の機能集約なども含め、野木沢駅周辺の活性化に向けた施策を検討してまいります。
3	要望	地域課題となっている空き家への対策や適正な管理への支援の制度を設けてほしいです。	町では「空き家対策協議会」を設置しており、周囲に悪影響を及ぼす危険な空き家に対しては、法令に基づき行政代執行などの必要な措置を講ずることが可能となっています。また、土地の利活用については、所有者からの希望に基づき、町のホームページで情報を公表し、有効利用につながるよう、取り組んでおります。
4	要望	金田川の堆砂の除去を要望します。	現在、下流側から順次、計画的に進めているところです。